

共同作業所「神戸ろうあハウス」(後援会ニュース)

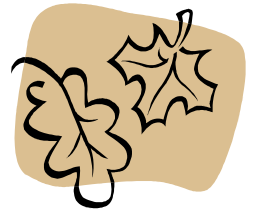
わ・和・輪 No.25 2007・冬号



発行：神戸ろうあハウス運営委員会 Fax & Tel 078-579-0755

ホームページ <http://www.normanet.ne.jp/~rouhouse/> 発効日：11月30日

秋を迎えてもいつまでも暑さが続き、いつになれば秋らしくなるのか?!
とまっているといきなり冬がやってきたようです。お元気でお過ごしですか?
皆様には、いつもあたたかいご支援をありがとうございます。



「障害者自立支援法」が施行され3年が経過しようとしています。自立支援法の付則第3条に「法施行後3年が経過した段階で必要な改正について検討すること」が定められていました。その3年後の改正を審議するのが2008年1月から始まる通常国会です。いま一度「障害者自立支援法」の抜本的見直しを実現するために、どのような視点で臨めば良いのかを、月刊「きょうされん」より抜粋してみます。

(1) 応益負担だけでなく、給食費、ホテルコストなど利用者負担制度の全体を見直す。

・・・「応益負担」って何やねん!? 障害のある人が生きていくのに必要な支援を「益」というのでしょうか!(^^)

(2) 報酬の支払い方式を月額払いに戻すことに加え、低額の報酬単価を引き上げ、また職員の常勤換算方式を撤回するなど、運営基準額を抜本的に見直す。

・・・報酬単価が一層引き下げられてしまった。その上、日額支払い方式になったため祝日でも出勤しないと事業所に支払いがなくなる。このままでは障害のある人を支える担い手がなくなる(-.-)

(3) 精神障害はもちろん、難病による障害や高次脳機能障害など、すべての障害を実質的に法の対象とする。

・・・「三障害の一元化」は、報酬単価などが低い方の水準にあわせた「一元化に」なってしまった!(^^) どんな障害があってもニーズに従って支援が受けられる「実質的な一元化」を!

(4)「一般就労・自営」「福祉的労働」「地域活動センター」の3種型を基本として事業体系を再編する。

・・・事業を再編し、障害者本人のニーズに基づき、また年齢や状態の変化によっては相互間の行き来が柔軟にできる体系を！

(5) 地域生活支援事業を他事業と同様に個別給付として、国の財政責任を強化したうえで、個別給付事業を抜本的に見直す。

・・・もし作業所が地域活動支援センターに移行しても、裁量的経費という不安定な財源のままでは運営の苦しい実態は変わりません!(´^`)

(6) 現行の障害程度区分を廃止して、ニーズと環境に基づく支援利用のための新たな方法を開発する。

・・・障害者本人がどのような暮らしをしたいのか？ ニーズに基づいた本当の意味での「自立支援」の仕組みを！

以上、6つの視点で通常国会の審議を見つめ、今後も「障害者自立支援法」の解体的見直し、出直しを求めていきましょう！

アルミ缶回収にご協力よろしく申し上げます！

今年度からアルミ缶回収の仕事を始めています。最初の頃は毎週交代で担当を決め、つぶす作業をしていましたが、仕事が忙しくなるとなかなかつぶす時間が取れないこともありました。

するとなかまの一人が「忙しい時は僕一人でやる！」と立候補。今ではいっぱいたまったアルミの山を相手に風の吹く寒い日でも関係なく、週に2~3回孤軍奮闘してくれています。

こうして、つぶし終えたアルミ缶は作業所のすぐ近くに回収業者があるので、いっぱいたまってきたらなかまも職員も総出で袋を抱え持って行きます。一般的な家庭用ゴミ袋につぶしたアルミ缶を詰めるとだいたい4kgくらいになります。



友人や近隣の人に協力を呼びかけて毎日のようにアルミ缶を持ってくるなかま、手話サークルやろうあ協会支部の例会等で毎月定期的に回収協力を頂いているところ、わざわざ作業所まで届け

てくれる方、、多くの皆さんの協力のおかげで、今では欠かすことのできない貴重な収入源と
なっています。

8月 141キロ 17,680円

9月 82キロ 10,660円

10月 81キロ 10,530円

11月 142キロ 19,880円



たくさんのご協力
本当にありがとうございます
「塵も積もれば山となる」
を実感しています！
でも目標金額にはまだまだ；
忘年会・新年会…と引き続き
ご協力をお願いします

アルミ缶は飲み終わった後に水洗いだけして頂ければOK！

アルミ缶だけでなく、アルミでできている物なら業者は何でも引き取ってくれます。

作業所の近所であれば、ご連絡頂ければ引き取りにうかがう事も可能です。後援会会員の皆様

「アルミ缶袋」をゴミ箱の隣に用意して、ご協力をよろしくお願いします！

秋のバザー＝開催！

‘07/10/ 7(日) 第18回 こうへ福祉・健康フェア (しあわせの村)

家族の会が中心となって焼きそば・飲み物を販売。今年も抽選の運悪くお店の場所はメインの
通りから離れた場所に。それでもお母さん方は“自慢の味”と“まごころ”で奮闘。

予定販売数もほぼ達成！ 売り上げは約5万7千円。



焼きそば販売も今年で6回目
味も、売り上げも、
年々右肩上がりに！？

お母さん達が焼いて、
なかまはお客さん呼び込む、
役割分担もバッチリ♪



‘07/10/28(土) 第10回 ふれあい兵庫 福祉・健康フェア (湊川公園)

兵庫区の福祉・健康フェア。去年まで兵庫駅南の広場で開催していましたが、会場の都合で
今年は湊川公園に場所を移し、物品販売を頑張りました。朝、小雨がぱらつきましたがお昼前
には天気も回復、売り上げも6万円を超えました。

‘07/11/18(日) フリーマーケット (神戸ハーバーランド)

バザーだけでなくフリーマーケットにも出店すればもっと売り上げも伸びるのでは！？との
意見から参加、北風吹く寒い一日でしたがお母さん方は交代で頑張ってくれました。毎年の
バザーとは雰囲気も客層も違うフリマに、手応えは・・・！？ 売り上げは約1万円でした。

◇ スタッフ協力者募集 ◇

なかまと一緒に仕事をしたり料理を作ったり行事に出かけたり…
作業所での彼らの生活をサポートしてくれるスタッフを
募集しています。

「個性豊かななかま達と一緒に過ごしてみたい！」
という方、お気軽にお問い合わせ下さい！

《平成19年度会費納入のお願い》

来年度もご協力よろしくお願いします！ たくさんの方々のご入会をお待ちしています！
(なお、本状と入れ違いに、すでに入金頂きました場合はお許し下さい)

個人：1口 2,000円 団体：1口 5,000円

皆さんのまわりの人にも、ぜひ入会を呼びかけて下さい 会員の方々には後援会ニュース
「わ・和・輪」をお届けします！ お申込みは神戸ろうあハウス・もよりの運営委員まで。
☆郵便局からの振り込みも可能です☆

口座番号： 00980-5-4680
口座名称「共同作業所神戸ろうあハウス」

おまちしています
おまちしています

☆平成19年度 新規入会ありがとうございます(順不同・敬称略)

神戸市：谷 喜美代・長野 晶代・東山 りか・樫山 茂

☆平成19年度 継続支援ありがとうございます(順不同・敬称略)

神戸市：部 知恵子

☆「以前の後援会ニュース・作業所だよりがほしい」という方はお気軽に申し付け下さい

行事でのひとコマ



8/14~15 キャンプ(奈良)
廃校となった小学校で、餅つきや
こんにゃく作り体験♪



9/13 なにわ海の時空館
海に浮かぶ時空館で
大阪湾の歴史を学びました



10/17 大阪水上バス
大阪城公園周辺を流れる川を
水上バスで1時間遊覧♪

